

ラベルプリンター導入事例

ぜんにほん健診クリニック新宿南口 様

受診者認証機能と連携した
医療用リストバンド・検体ラベルの導入

医療

事業
内容

健診サービスの提供

導入
目的

医療用リストバンド・検体ラベル発行のため

導入
機種

TD-4550DNWB、TD-2320D

■会社概要

設 立	2024年11月
従 業 員 数	500人
本 社	東京都渋谷区代々木2-5-4 榊原記念ビルディング6F
U R L	https://zrf.jp

健診受診者の管理を目的としたリストバンドや、採取した検体を管理する検体ラベルの発行にラベルプリンターを活用。

！ プラザ製品導入の背景

新しい健診センターを
開設するにあたり、
受診者認証の運用変更を検討。

- 医療過誤のリスク
- 医療文書を保管するための
コストの負担

従来の受診者認証はバーコードが印字された受診票を受診者が持ち歩く形で行っていましたが、紛失や取り違いによる医療過誤のリスクを抱えていました。また受診票等の医療文書は保存期間が定められているため、保管コストが負担でした。新しく新宿南口クリニックを開設するにあたり、これらの課題を解決するため、受診者認証の運用変更を検討していました。



！ プラザ製品を選択した理由

ICカードと比較検討して
安全・衛生面や低コストなど
さまざまな優位性が決め手に。

- 衛生的かつスタッフの負担軽減
- ラベルプリンターの導入コスト
リストバンド自体の低価格

リストバンドを採用した理由は、ICカードは使い回し前提なのに対し、使い捨てで衛生的であり、消毒の手間もなくスタッフの負担が軽減できると考えたからです。また、費用面に関してもラベルプリンターの導入コストやリストバンド自体の価格も低いこと、受付などの限られたスペースにも設置できることなども決め手になりました。



！ プラザ製品導入後の成果

安心安全な健診受診者の管理、
スタッフの負担や医療過誤の
リスク軽減、コスト削減も実現。

- ペーパーレス化による
医療文書の保管コストの削減
- 医療過誤のリスクの軽減

受診者認証の運用をリストバンドに変更したことにより、安心安全な受診者認証とペーパーレス化を実現。医療文書の保管コストが必要なくなったため、年間約50万円の費用を削減することができました。また、受診票の紛失や取り違いすることも無くなり医療過誤のリスクも軽減。今後は他健診施設での導入も検討しております。



ご導入いただいた代表的機種

TD-4550DNWB

最高152mm/秒の高速印刷を実現

有線/WI-FI®/BLUETOOTH®対応。オートカッター・液晶付。
医療用リストバンドにも印字可能なラベル幅4インチ対応感熱ラベルプリンター。

オートカッター標準搭載・ハクリ発行(オプション)

用紙幅は19~118mmで、さまざまな用紙に対応可能



※印字速度は使用環境によって異なります。

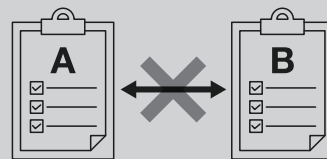
BEFORE



受診票等の医療文書は保管が必要なため、保管コストが負担



受診者認証は記入した受診票を患者が持ち歩く



紛失や取り違いによる医療過誤のリスク

AFTER

健診管理システム

リストバンドによるペーパーレス化

ラベルプリンター

受診票を持ち歩かず受診者認証実現



医療文書の保存コストが不要になり
年間約50万円の削減

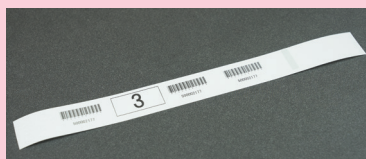


受診票の紛失や取り違いがなくなり
医療過誤のリスク軽減

■お客様の声

安心安全な健診受診者の管理、コストの削減やスタッフの負担も軽減できました。

一般財団法人 全日本労働福祉協会
ぜんにほん健診クリニック新宿南口事務局長 | 山川 浩二様



当協会は全国に健診施設を展開しており、当クリニックは先進の医療機器による新しくできた人間ドック・健診に特化した健診クリニックです。今回、従来の受診票ではなく健診受診者の管理を目的としたリストバンドや、採取した検体を管理する検体ラベルの発行にラベルプリンターを新たに導入しました。

リストバンド・検体ラベルは安心安全な受診者認証とペーパーレス化を実現。また、リストバンドは使い捨てで衛生的、消毒の手間もなくスタッフの負担を減らせました。医療文書の保管コストの削減や医療過誤のリスクも軽減でき、今後は他健診センターでの導入も検討しており、引き続きサポートをお願いしたいと思っています。

導入事例紹介サイト



ブラザー製品により、さまざまな課題を解決し業務改善に成功された事例の数々をご紹介します。
<https://www.brother.co.jp/product/biz/business-navi/case/index.aspx>

このカタログの掲載商品、並びに内容についての詳しいことは、お近くの販売店でご相談ください。もし、販売店でお分かりにならないときは、下記ブラザーコールセンターにおたずねください。

■お問い合わせ、ご相談は、

このカタログの内容は、2025年5月現在のものです。